

大浜緑地（志布志駅付近公園）が生まれ変わります！

▼遊具設置エリア 令和9年3月 供用開始予定



市が整備を行います。インクルーシブ遊具（障がいの有無、年齢などに関わらず一緒に遊べるようにデザインされた遊具）や健康遊具などを選定し、すべての人が楽しく過ごせる空間を目指します。※イメージ図のため実際に設置するものとは異なる場合があります。

▼大浜緑地周辺地図



公園利用者へお願い

各工事に伴い、各エリアの公園利用ができなくなる時期があります。

遊具設置エリア…令和8年8月下旬頃から
拠点施設エリア…令和9年5月上旬頃から

■問い合わせ先：

志建設課 都市計画グループ TEL 472-1111（内線 464・465）

大浜緑地を賑わい創出の場に

本市では、大浜緑地を「みなと」と「商店街」をつなぐ「まちのゲートウェイ」と位置づけ、整備を行い、まちの活力・賑わいに繋がる交流の場を創出します。

●新しい遊具を設置

遊具設置エリアには、遊びごたえのある大型遊具をはじめ、健康遊具、インクルーシブ遊具を新設し、世代や障がいの有無を問わずに楽しめる場を整備します。

●民間の力を活かした拠点づくり

「みなと」と「まち」を繋ぐ、拠点施設を設置します。飲食店舗やイベントスペースを備えた拠点施設の整備には、民間の力を活用できるDBO方式を採用しました。

▼グループ構成企業

区分	企業名（本社所在地）
代表企業	鹿児島堀口製茶有限会社 （志布志市有明町）
構成企業	株式会社アール・アイ・イー （東京都港区）
構成企業	エイトデザイン株式会社 （愛知県名古屋市中区）

拠点施設整備について

DBO（デザイン・ビルド・オペレーション）方式とは、PPP（官民連携）手法のひとつです。

従来のように、設計、建設、維持管理、運営を個別に発注するのではなく、一つの企業グループが一括で受注することで、事業の効率化や公共サービスの向上が期待できます。

7月10日、拠点施設整備と運営・維持管理を担う企業グループとして、鹿児島堀口製茶グループと基本協定を締結しました。今後は、市と協力しながら、令和10年度の供用開始を目指して事業整備を行います。

▼3社合同協定式



▼拠点施設エリア



民間事業者が整備を行います。イベントスペースや飲食店舗などを配置予定です。港と街をつなぐ「まちと港の交差点」がコンセプトです。※イメージ図のため実際に設置するものとは異なる場合があります。